



チャールズ・デュプレ さん



初めまして！カナダから参りましたチャールズ・デュプレと申します。

JETプログラムを通じ、川崎市で8月から国際交流員として働くことになりました。

高校を卒業した際、自分の人生を見つめるために一年間ほど大学に行かずに休学しようと思いました。その間に合気道をやりはじめ、日本の文化に携わったことにより、日本語を勉強したくなりました。平仮名とカタカナを独学し大学入学後、日本語の授業を受講したら、どっぷりとハマりました。

その後、日本でホテルマンとして働きながら、神奈川県をはじめ日本中をいろいろと観光し、日本語向上

だけにとどまらず日本の幅広い文化を味わうこともできたので、とても充実した経験でした。

その経験を通して日本と外国の意思疎通をサポートすること、国際交流に貢献したりすること等、とにかくカナダを代表するような仕事をしたいと気づきました。

大学入学以来、日本語を6年間ほど勉強しており、現在、翻訳家を志しています。

川崎市役所で働けて光栄ですので、川崎市民や日本とカナダの国際関係のために一生懸命に頑張りたいと思っています。

川崎市民の皆様、これからしばらくお世話になりますので、よろしく願いいたします。



～国際交流センターへ行こう！竹林を抜けると、交流サロンがあります！～

国際交流センター前の広場に立ち、脇へ目をやると地下へ下りる階段があります。最後の一段を降り、周囲を見渡すと、そこには竹林に囲まれた空間（「サンクンガーデン」）が広がっています。目指すはセンター内の施設「交流サロン」です。「竹林の七賢人」のごとく、どのような集いがあるのでしょうか。目の前の扉を開けた左側にサロンはありました。

交流サロンは、公的施設としては市内でも珍しい飲食可能な施設であり、多目的の用途に応え、さまざまなスタイルの交流が楽しめます。中には冷蔵庫やミニキッチンがあり、茶器も借りることができます。30脚ある椅子とテーブルの移動は自由自在で、外からの視線は気になりません。

交流サロンでは、楽器の演奏や練習・ダンス・カラオケ（装置の貸出あり・別途有料）などを目的とした利用が多く、国際交流センターの中



琴の練習をする団体もあります。



手前左がミニキッチン、左奥にカラオケ装置。

でも人気が高い施設とのこと。年末は英語サークルのクリスマスパーティーや年度末には卒園・卒業パーティーでの利用もあります。

地下駐車場（有料）に隣接しており、機材や荷物などを搬入する際も便利です。1階にある正面入口や受付からは、エレベーターがあるので、ベビーカーや車いすでの利用も困りません。

利用時間は①午前②午後③夜間④全日(9時～21時)の4区分です。

(取材・文：編集ボランティア 正一 努)

「交流サロン」ご利用できます。(有料)

◆ 場所：川崎市国際交流センター・地下 (30名まで)

※申込には「ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)」の利用者登録が必要です。利用希望日4か月前の月の17～23日から申込ができます。